

ギョーモンくん みやこちゃんの  
**GEO**  
発見新聞



第26号  
2020年7月発行

ジオパークって  
どんなところ？

もうすぐ夏休み。でも今年  
は遠くへ行けない...  
人も多いのでは？

こんなときこそ、わたしたち  
の住んでいる三陸ジオパ  
ークを楽しんでみよう！

昔、日本列島には恐竜はい  
なかったと考えられていま  
した。しかし、1978年に岩  
泉町の海岸近くの地層「宮古  
層群」で、日本で初めて恐竜  
の化石が発見されたのです。



宮古市田老の三王岩。宮古層群を観察で  
きます。(三鉄・新田老駅から徒歩25分)

宮古層群は、宮古市鎌ヶ崎  
の辺りから田野畑村に見ら  
れるおよそ一億年前の地層  
で、アンモナイトなどの化石  
がたくさん見つかっています。

恐竜時代の後、宮古の周辺  
ではマグマの活動が活発にな  
り、浄土ヶ浜のもとになる岩  
ができました。長い年月をか  
けて波と風で削られ、現在の  
美しい形になりました。



人気NO.1スポット、浄土ヶ浜の白い  
岩はマグマが冷えてかたまつたもの。  
(ビジターセンター ☎0193-65-1690)

やがて人類が誕生し、狩り  
や漁をするようになります。  
三陸の豊かな海でとれる魚  
や貝は、崎山に暮らしていた  
縄文人たちも大好きでした。



崎山貝塚縄文の森公園とミュージア  
ムでは、縄文人のくらしが学べます。  
(ミュージアム ☎ 0193-65-7526)

しかし、時に海は人間に襲  
いかかります。三陸では過去  
に何度も大きな津波が発生  
しています。わたしたちは災  
害から学び、備えていかな  
ければなりません。



4階まで津波に襲われた「たろう観光  
ホテル」は、内部も見学できます。  
(学ぶ防災ガイド ☎0193-77-3305)

「このように、わたしたちの  
住む地域には、地球の歴史  
や、大地と生き物のつながり  
を知ることが出来る場所が  
たくさんあります。」

GEO(地球)PARK(公  
園)とは、人と自然と地球の  
結びつきが楽しく学べるこ  
ろを表す言葉です。

宮古や岩泉、陸前高田など  
の三陸地域は、地球の成り  
立ちや津波の被害を知ること  
ができる貴重な場所となっ  
て、「三陸ジオパーク」になっ  
ています。ぜひ、夏休みに出  
かけてみてください。

# 浄土ヶ浜ナイトウォーク

静寂に包まれた夜の浄土ヶ浜をウォーキング  
地球(ジオ)の鼓動を感じよう



撮影：小和田貢司郎

## 8月8日（土）午後7時30分～

- ★集合場所 浄土ヶ浜ビジターセンター
- ★参加料 無料
- ★対象 岩手県内にお住まいの方
- ★コース 浄土ヶ浜ビジターセンター～浄土ヶ浜（遊歩道を往復）
- ★所要時間 約1時間 ※雨天の場合は、中止します
- ★定員 先着30人 ※中学生以下は保護者同伴
- ★持ち物 動きやすい服装、飲み物、タオル、虫よけなど
- ★申込期限 8月5日（水）
- ★申込先 宮古市三陸ジオパーク推進協議会（宮古市観光課）Tel：0193-68-9091



三陸ジオパーク  
Sanriku Geopark

**宮古市三陸ジオパーク推進協議会**

☎ 0193-68-9091 FAX 0193-63-9120

岩手県宮古市宮町一丁目1-30 宮古市観光課内



Instagram  
はじめました



Facebook  
はこちら



宮古市 ジオパーク

🔍 検索